

<私たちが拓く日本の未来新旧対照表>

頁	該当箇所	新	旧																																
14	① 選挙権 上から4行目	平成28年6月に施行されました。	平成28年6月から施行されます。																																
24	参議院議員通常選挙 (地方区・選挙区)における投票率の推移	<p>参議院議員通常選挙(地方区・選挙区)における投票率の推移</p> <p>注1 昭和49年は、投票時間が1時間延長され、午後7時までであった。 注2 昭和55年及び昭和61年は衆参同日選挙であった。 注3 昭和58年より、拘束名簿式比例代表制が導入された。 注4 平成10年より、投票時間が2時間延長になり、午後8時までとなった。 注5 平成13年に、比例代表制が非拘束名簿式に変更された。 注6 平成16年より、期日前投票制度が導入された。 注7 平成28年より、選挙権年齢が18歳以上へ引き下げられた。</p>	<p>参議院議員通常選挙(地方区・選挙区)における投票率の推移</p> <p>注1 昭和49年は、投票時間が1時間延長され、午後7時までであった。 注2 昭和55年及び昭和61年は衆参同日選挙であった。 注3 昭和58年より、拘束名簿式比例代表制が導入された。 注4 平成10年より、投票時間が2時間延長になり、午後8時までとなった。 注5 平成13年に、比例代表制が非拘束名簿式に変更された。 注6 平成16年より、期日前投票制度が導入された。</p>																																
25	若い世代の投票率	<p>若い世代の投票率は、いずれの選挙においても他の世代に比べて低く、しかもその差が拡大してきています。例えば衆議院議員総選挙における20歳代の投票率は全体の投票率に比べ、昭和50年代は10ポイントほど低かったものが、現在は20ポイントほどの差になっています。 <u>なお、選挙権年齢が引き下げられて初めて実施された国政選挙である平成28年(2016年)の参議院議員通常選挙においては、18歳の投票率は51.28%、19歳は42.30%となり、20歳代の投票率に比べて高い水準となりました。</u></p>	<p>若い世代の投票率は、いずれの選挙においても他の世代に比べて低く、しかもその差が拡大してきています。例えば衆議院議員総選挙における20歳代の投票率は全体の投票率に比べ、昭和50年代は10ポイントほど低かったものが、現在は20ポイントほどの差になっています。</p>																																
27	「若者の政治参加と海外の選挙事情」	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">各国の選挙権年齢(抜粋)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25歳</td> <td>アラブ首長国連邦</td> </tr> <tr> <td>21歳</td> <td>オマーン、クウェート、シンガポール、マレーシアなど</td> </tr> <tr> <td>20歳</td> <td>カメルーン など</td> </tr> <tr> <td>19歳</td> <td>韓国</td> </tr> <tr> <td>18歳</td> <td>日本、米国、英国、イタリア、オーストラリア、カナダ、ドイツ、フランス、ロシアなど</td> </tr> <tr> <td>17歳</td> <td>東ティモール など</td> </tr> <tr> <td>16歳</td> <td>アルゼンチン、オーストリア、キューバ、ブラジル など</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 国立国会図書館調べ(平成26年)</p>	各国の選挙権年齢(抜粋)		25歳	アラブ首長国連邦	21歳	オマーン、クウェート、シンガポール、マレーシアなど	20歳	カメルーン など	19歳	韓国	18歳	日本、米国、英国、イタリア、オーストラリア、カナダ、ドイツ、フランス、ロシアなど	17歳	東ティモール など	16歳	アルゼンチン、オーストリア、キューバ、ブラジル など	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">各国の選挙権年齢(抜粋)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25歳</td> <td>アラブ首長国連邦</td> </tr> <tr> <td>21歳</td> <td>オマーン、クウェート、シンガポール、マレーシアなど</td> </tr> <tr> <td>20歳</td> <td>カメルーン、日本(満18歳に引下げ予定) など</td> </tr> <tr> <td>19歳</td> <td>韓国</td> </tr> <tr> <td>18歳</td> <td>米国、英国、イタリア、オーストラリア、カナダ、ドイツ、フランス、ロシアなど</td> </tr> <tr> <td>17歳</td> <td>東ティモール など</td> </tr> <tr> <td>16歳</td> <td>アルゼンチン、オーストリア、キューバ、ブラジル など</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 国立国会図書館調べ(平成26年)</p>	各国の選挙権年齢(抜粋)		25歳	アラブ首長国連邦	21歳	オマーン、クウェート、シンガポール、マレーシアなど	20歳	カメルーン、日本(満18歳に引下げ予定) など	19歳	韓国	18歳	米国、英国、イタリア、オーストラリア、カナダ、ドイツ、フランス、ロシアなど	17歳	東ティモール など	16歳	アルゼンチン、オーストリア、キューバ、ブラジル など
各国の選挙権年齢(抜粋)																																			
25歳	アラブ首長国連邦																																		
21歳	オマーン、クウェート、シンガポール、マレーシアなど																																		
20歳	カメルーン など																																		
19歳	韓国																																		
18歳	日本、米国、英国、イタリア、オーストラリア、カナダ、ドイツ、フランス、ロシアなど																																		
17歳	東ティモール など																																		
16歳	アルゼンチン、オーストリア、キューバ、ブラジル など																																		
各国の選挙権年齢(抜粋)																																			
25歳	アラブ首長国連邦																																		
21歳	オマーン、クウェート、シンガポール、マレーシアなど																																		
20歳	カメルーン、日本(満18歳に引下げ予定) など																																		
19歳	韓国																																		
18歳	米国、英国、イタリア、オーストラリア、カナダ、ドイツ、フランス、ロシアなど																																		
17歳	東ティモール など																																		
16歳	アルゼンチン、オーストリア、キューバ、ブラジル など																																		